



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,395.40	-53.01	-0.29	-0.85	5.57	17,425.03
NASDAQ	5,218.92	6.71	0.13	-0.37	4.22	5,007.41
日経225	16,360.71	-195.24	-1.18	-1.12	-14.04	19,033.71
上海総合	3,070.31	1.98	0.06	-1.22	-13.25	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,307.09	-1.88	-0.06	-1.72	-11.36	3,731.01
ハンセン	22,909.54	94.59	0.41	-0.12	4.54	21,914.40
H株	9,550.04	45.26	0.48	-0.58	-1.15	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.1%安と小幅に反落、上海総合指数は1.2%安

香港市場ではハンセン指数は1週間で0.1%安と小幅ながら4週ぶりに反落。週を通じて節目の23000ポイントを意識した展開が続いた。週前半は節目を上回る場面も見られたが、高値警戒感から上値では利益確定売りに押された。週末にイエレンFRB議長の講演を控えていたこともあり、週後半にかけて方向感に乏しいこう着相場が続いた。本土市場は1週間で1.2%安と3週ぶりに反落。前週の「深港通」の発表で材料出尽くし感が強まった。手掛かり難の中、3100ポイント付近では上値の重さが意識された。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、9月の米追加利上げ観測が重しに

香港市場は弱含みの展開か。イエレンFRB議長のジャクソンホールでの講演を受けて9月の米利上げ観測が再び高まっており、香港市場でも週初は9月の追加利上げを織り込む展開が見込まれる。今週は9月1日に中国の製造業PMI、2日に米雇用統計と重要指標の発表が続く。とりわけ雇用統計で堅調な雇用の回復が確認できれば9月利上げの現実味が増すだけに、週末にかけては慎重姿勢が強まる公算が大きい。一方、本土市場は底堅い展開か。9月4-5日のG20首脳会議を前に政策期待が相場の下支え要因となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業 (02319)	15.42	17.53
2 康師傅控股 (00322)	8.01	11.10
3 中国旺旺 (00151)	5.35	11.00
4 HSBC (00005)	55.90	1.82
5 新鴻基地産 (00016)	111.00	1.74
6 中電控股 (00002)	81.00	1.63
7 中国人寿保險 (02628)	19.08	1.60
8 長江和記実業 (00001)	98.75	1.54
9 交通銀行 (03328)	5.76	1.23
10 キャセイ・ハシフィック (00293)	11.22	0.90

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 百麗國際 (01880)	5.00	-5.84
2 中国海外発展 (00688)	25.45	-5.74
3 昆侖能源 (00135)	5.73	-5.45
4 リー&7 (00494)	3.80	-4.28
5 信和置業 (00083)	13.42	-2.75
6 ファイナ・ユコム (00762)	9.12	-2.56
7 ファイナ・モバイル (00941)	96.25	-2.48
8 中国平安保險 (02318)	40.10	-2.31
9 華潤置地 (01109)	21.45	-2.28
10 東亜銀行 (00023)	31.75	-2.16

▼今週の期待材料

- ◆9月4-5日に杭州でG20首脳会議開催、議長国として開催を前にポジティブな政策を発表する可能性も
- ◆国家發展改革委員会が政策提言、「市場金利を一段と低めに誘導する余地は大きい」と強調
- ◆深セン証券取引所が証券会社に「深港通」の準備を11月上旬までに完了するよう指示

▼今週の懸念材料

- ◆イエレンFRB議長が「利上げの条件が整ってきた」と発言、9月の米追加利上げ観測高まる
- ◆9月2日に8月の米雇用統計発表、9月追加利上げへの警戒感から慎重姿勢が強まる公算
- ◆9月1日に中国の製造業PMI発表、弱い内容なら中国景気の先行き懸念が相場の重しに

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 馬鞍山鋼鉄 (00323) : 30日に6月中間決算を発表、会社予想は4.5億円の黒字
- ☆ 華潤置地 (01109) : 親会社から深セン湾の複合施設プロジェクトを62億円で買収
- ☆ BYD (01211) : 6月中間決算は純利益4.8倍、1-9月期決算は8-9割増益の見通し
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : 6月中間決算は純利益2.3倍、市場予想上回る
- ☆ 長城汽車 (02333) : 6月中間決算は4%増益、市場予想上回る
- ★ 青島ビール (00168) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は7%減益
- ★ ネットドラゴン (00777) : 31日に6月中間決算を発表、市場予想は赤字拡大
- ★ 東方電気 (01072) : 6月中間決算は赤字転落、需要縮小や貸倒引当金の計上響く
- ★ 中国人民財産保險 (02328) : 6月中間決算は運用収益悪化で26%減益と苦戦
- ★ 中国太平洋保險 (02601) : 6月中間決算は46%減益、運用収益の縮小響く

▼今週の主なイベント

- 9月1日(木)
- 【中国】製造業PMI(8月)
- 9月2日(金)
- 【米国】雇用統計(8月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。